



本町初となる小学生の 認知症サポーターが誕生 増穂小で認知症サポーター講座



クイズで認知症の理解を深める子どもたち

さまざまな世代に認知症のことを知ってもらうことで、安心して暮らせる地域づくりを目指そうと、本町初めてとなる小学生への認知症サポーター養成講座が11月2日、増穂小学校で開催されました。認知症サポーター養成講座とは、認知症について正しい知識を持ち、認知症の方や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域を築いていくためのサポーター（応援者）を養成するための講座。厚生労働省が実施する「認知症サポ



認知症の説明を行う
キャラバンメイト

今回受講対象となった5、6年生は、認知症の研修を受けた講師役・キャラバンメイトによる認知症についての説明を受けた後、認知症の方への対応方法を考える寸劇に参加。適切な受け答え方法を、肌で感じ取りました。またその後、認知症についてのクイズにも挑戦。更なる理解を深めました。講義終了後、サポーターの証であるオレンジリングが授けられた児童全員に手渡され、児童たちからは「認知症は大変な病気だと分かった」、「認知症の人は不安な気持ちでいるので優しく接しようと思った」、「認知症の人に会ったら助けてあげたい」などこの感想が寄せられました。

コスモス通信

（敬称略）

●第9回全国障害者スポーツ大会・トキメキ新潟大会結果

10月10日から12日にかけて開催された第9回全国障害者スポーツ大会トキメキ新潟大会に、本町より4人の選手が参加しました。

▼小倉直貴

- 100M（第1位・12秒52）
- 50M（第2位・6秒80）
- 4×100Mリレー（第3位・50秒55）

▼松野加朱沙

- 100M（第2位・15秒13）
- 800M（第3位・2分57秒14）
- 4×100Mリレー（第3位・50秒55）

▼林和孝

- ボウリング（第3位・601点）
- 石井大輔（第6位・470点）

●町秋季テニス大会結果

- ▼男子シングルス
優勝 戸高千明
準優勝 岡島幹也
- ▼男子ダブルス（60才以上）
優勝 西村・山田組
準優勝 吉永・小林組
第3位 剣持・村上組
- ▼男子ダブルス
優勝 西村・松本組
準優勝 戸高・佐藤組
第3位 田中・土居組
- ▼女子ダブルス
優勝 菅谷・米良組
準優勝 山本・小谷組
第3位 伊藤・大塚組
- ▼混合ダブルス
優勝 西村・鈴木組
準優勝 中津川・杉本組
第3位 千葉・小原組

●秋季少年野球大会結果

- ▼小学6年生の部
優勝 増穂クラブ
準優勝 大網オリオン

●第10回町長杯争奪記念ゲートボール大会結果

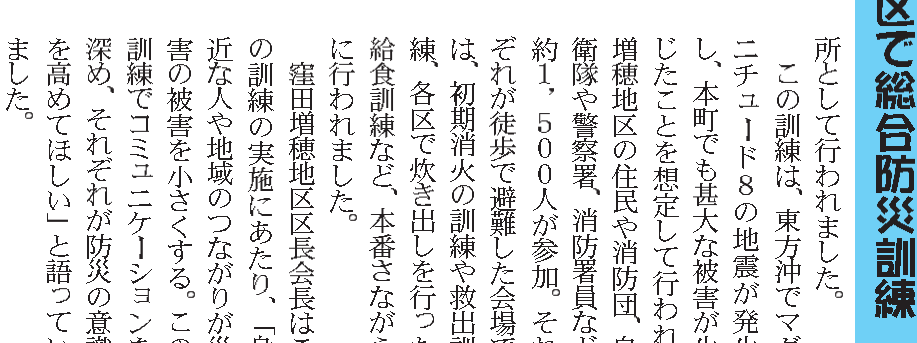
- ▼男子1・2年の部
優勝 岡本佳
- ▼男子3・4年の部
優勝 木内健太郎
- ▼男子5年生以下の部
優勝 大網オリオン
- ▼男子6年の部
優勝 加藤慎太郎
- ▼女子5・6年の部
優勝 池田安里
- ▼女子5・6年の部
優勝 山本明日香
- ▼女子6年の部
優勝 佐藤孝亮

●山武剣道連盟少年部秋季大会結果

- ▼男子1・2年の部
優勝 岡本佳
- ▼男子3・4年の部
優勝 木内健太郎
- ▼男子5年生以下の部
優勝 大網オリオン
- ▼男子6年の部
優勝 加藤慎太郎
- ▼女子5・6年の部
優勝 池田安里
- ▼女子5・6年の部
優勝 山本明日香
- ▼女子6年の部
優勝 佐藤孝亮

災害時の心構えや連携を強化 増穂地区で総合防災訓練

近い将来予想される千葉県東方沖地震や東京湾北部地震等の地震に備え、増穂地区区長会による総合防災訓練が11月8日、町運動広場を避難場所として行われました。この訓練は、東方沖でマグニチュード8の地震が発生し、本町でも甚大な被害が生じたことを想定して行われ、増穂地区の住民や消防団、自衛隊や警察署、消防署員など約1,500人が参加。それぞれが徒歩で避難した会場では、初期消火の訓練や救出訓練、各区で炊き出しを行った給食訓練など、本番さながらに行われました。窪田増穂地区区長会長はこの訓練の実施にあたり、「身近な人や地域のつながりが災害の被害を小さくする。この訓練でコミュニケーションを深め、それぞれが防災の意識を高めてほしい」と語っていました。



地区別の対抗戦で行われた災害コンクール（バケツリレー）

極上の音色に酔いしれる 文化フェスティバル本國寺「天満敦子バイオリンリサイタル」

秋の空が美しい11月5日、県指定史跡・宮谷県庁跡の本國寺を会場に、天満敦子さんのバイオリンリサイタルが開かれました。



▲世界最高峰の技術を持つ
天満敦子さん

前半は「トロイメライ」、「ロンドンデリーの歌」、「この道・城ヶ島の雨」、「北の宿から」など誰でも耳にしたことのあるものを演奏。後半は「ジャコヌ」を激しく奔放に、「望郷のバラード」はロマンチックにお祖師様に捧げられました。アンコールには「合歓の木の子守唄」を演奏。幼いころから天才と謳われ、世界最高峰の技術を持つ天満さんの長い積み重ねによる技術と芸術的表現に本堂の超満員の聴衆は、身動きもせず聞き入っていました。また、前半の終わりのトークでは、自らの名器ストラディバリウスや弓など、バイオリンについて、個性豊かなかざらぬ語り口で表現。聴衆に優しく語りかけました。天満さんの愛する名器での演奏は、本國寺の本堂に見事に調和。本堂をこの世の音とは思えぬ音色で満たしました。また、訪れた人を素晴らしい芸術の世界に引き込んで、至福の秋のひと時を与えてくれました。

産業道路の花壇に花植え

地域一体の美化活動

千葉県道路アダプトプログラムの認可を受ける「ルート99白里」と「白里地区地域福祉フォーラム関係団体」が11月2日から4日、産業道路脇の花壇約3・5キロメートルに今年も花植えを行い、汗を流しました。

この美化活動には、産業道路沿線の地域住民や、11区老人クラブ、白里中学校生徒、ワーナーホーム、季美の森やみどりが丘の住民も参加。北今泉地区から四天木地区まで順々に手際よく行われ、パンジーやミニ葉ボタン、デージーやなでしこが植え付けられました。



▲花の植栽を行う参加者